

鹿児島県の高等教育機関における障害学生の就職支援に関する意見交換会 開催報告

概要

日時 令和6年1月22日(月) 15:00~17:00

会場 鹿児島大学郡元キャンパス 学習交流プラザ2階学生交流ホール

司会 川添 茜(本学障害学生支援センター 特任専門員)

開会挨拶 前田 雅人(本学学長補佐 法文教育学域教育学系教授 障害学生支援センター長)

第一部：事例紹介と意見交換会

① 就労移行支援事業所からの事例

話題提供者：大瀬茂生氏(一般社団法人 Re.goshiki (ゴシキワーク) 代表理事)

栗鶴良樹氏(一般社団法人 Re.goshiki (ゴシキワーク) 職業指導員 ジョブコーチ)

② 企業からの事例

話題提供者：諏訪勝信氏(株式会社カクイックスウィング管理本部総務人事課)

梶隼人氏(株式会社カクイックスウィング鹿児島営業所)

③ 意見交換会

第二部：研修会「障害のある学生のキャリア支援に関する現状と課題」

講師：面高有作氏(九州大学キャンパスライフ・健康支援センター 准教授)

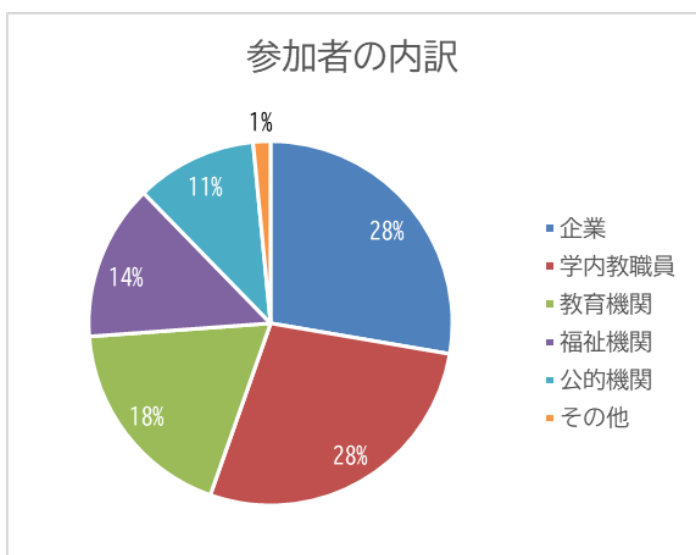
閉会挨拶 新留 康郎(本学学長補佐 理工学域理学系教授 キャリア形成支援センター長)

参加人数及びアンケート結果

1. 参加者

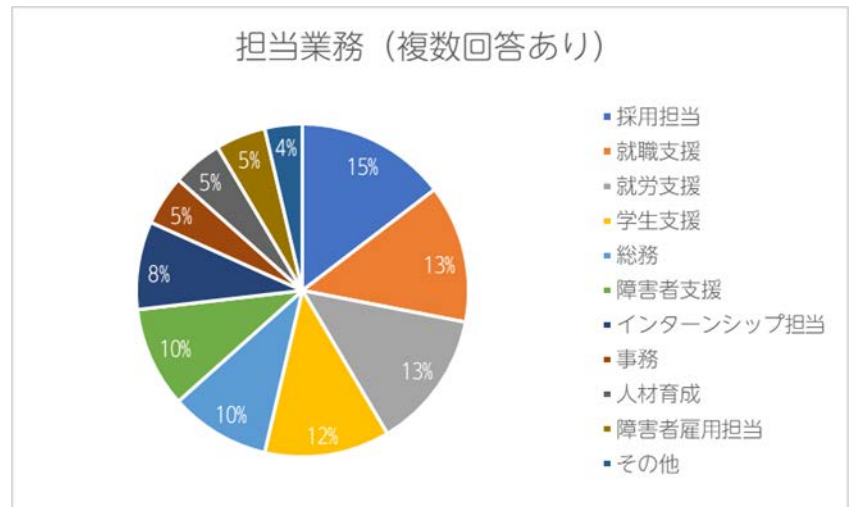
所属	人数
企業	18
学内教職員	18
教育機関	12
福祉機関	9
公的機関	7
その他	1
合計	65

アンケート回答数：47名(回収率72.31%)

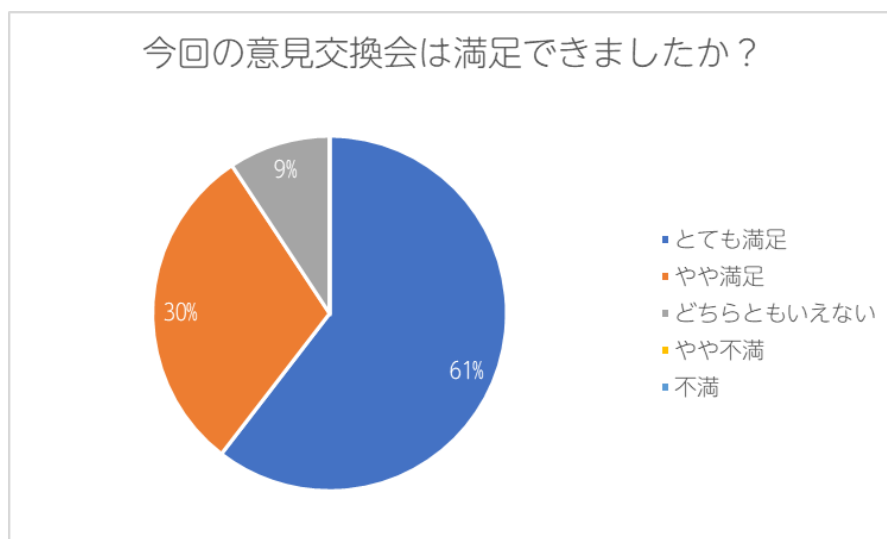


2. アンケート回答者の担当業務について

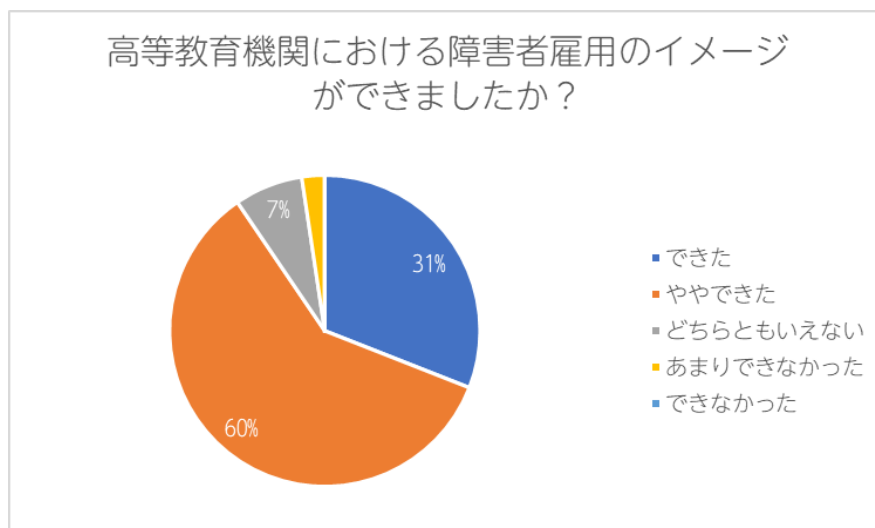
担当業務（複数回答有）	人数
採用担当	12
就職支援	11
就労支援	11
学生支援	10
総務	8
障害者支援	8
インターンシップ担当	7
事務	4
人材育成	4
障害者雇用担当	4
その他	3



3. 今回の意見交換会の満足度



4. 高等教育機関における障害者雇用のイメージができたか



5. グループワークでのご質問、ご意見、ご感想

所属	業務内容	グループワークでのご質問
その他	就労支援	障害学生はインターシップにエントリーしているのか。開示は？
回答	学生個人の意思に任せているため、それぞれです。配慮が必要な学生はエントリーの際に必要な配慮について記載していることが多いです	
教育機関	就職支援	学校→就労移行→企業のシステムはとてもよい方法と思いました。Aさんの事例で「周囲より促され」はどのように促され、本人はどのように納得したのか知りたいです。
回答	修学支援室来室までの経緯としては、指導教員より研究室での活動が順調に進まないため相談を促され来室されました。本人は卒業の為に研究活動を進める必要があるとの認識があり、相談の中で支援について同意を得ました。	

グループでのご意見・ご感想	具体的な回答例
関係機関同士の連携が重要	<p>「親-教育機関-企業が一体となってつながって支援できる仕組みが必要」</p> <p>「鹿児島での地域連携をうまく続けていけたらいいと感じました」</p>
学生の現状を知れた	<p>「学生の現状を知ることができた」</p> <p>「発達障害をもつ方を受け入れる企業の考え方、雇用の仕方について知ることができた。企業側の考えを知る機会があって良かった」</p>
社会資源の活用が有効	<p>「キャリアセンターが積極的に学生と対峙し社会資源を活用しないと社会移行は進まないと思います」</p> <p>「就労移行事業の活用が学生(当人)・就職先ともに有効であると感じました」</p>
社会で考える必要がある	<p>「今いちど“障害(社会モデル)”について考える機会を持っていきたい。高等教育機関の一つの役割であろうと再認識した」</p> <p>「親が認めない否定的だと支援にもつながりにくい現状を知りまず企業(中小)として、少ない人数の中でどんなフォローを時間をかけてできるのか社会全体で考える必要があります」</p>
本人・家族の自己理解の難しさ	<p>「本人の自己理解の重要性と難しさを感じています」</p> <p>「本人に自覚はあっても保護者の理解が得られないと診断を受けたり支援を受けたりすることができないのが一番の課題」</p>
グレーゾーンの難しさ	<p>「グレーゾーン、自己理解が難しさを感じました」</p> <p>「グレーゾーンと思われる方の取扱いなど難しい部分も多々ある中でも私たち企業としての意識の大切さを認識できた」</p> <p>「グレーゾーンの定義が分かりづらく、企業としてどう向き合えば良いかわからない」</p>
手帳や診断の重要性	<p>「就職後も手帳又は診断があれば定着支援を受けられ、これは早期離職を防ぐために非常に重要だと感じた」</p> <p>「自己理解、手帳のあるなし、支援のしくみの活用方法、基準」</p>
情報共有が大切	<p>「情報共有が大切だと共感しました。企業から大学から逆に就労移行がお互いを見学する機会をつくっていく事がつながっていく第一歩になると思います」</p> <p>「教育機関、福祉、企業との情報共有の場を設け、連携していく事が重要であると感じました」</p>
グループで違う立場の人の意見が聞けて勉強になった	<p>「立場のちがう人の集まりで例えば障害者雇用についてどうとらえられているのか企業様の率直な意見が聞けて勉強になった」</p> <p>「あらゆる立場の方の声を聞くことができ、とても有意義でした」</p>
発達障害の雇用や支援を知ることができた	<p>「採用面接で発達障害を見抜くのは困難。組織の受入れ体制構築が必要。発達障害学生への支援団体があることを知ることができてよかった」</p> <p>「発達障害をもつ方を受け入れる企業の考え方、雇用の仕方について知ることができた」</p>
障害者支援の必要性・課題	<p>「新卒、既卒とも障害者を支援していく必要性を感じました」</p> <p>「就職学年の問題ではなく、早いうち(小、中)からよりサポート支援が必要だと思う」</p> <p>「障害受容の難しさをどうするか。理想は就職前から支援につながるでしょうが、現実はどううまくはいかない。現実的にはどうしていけばよいか難しい」</p>
大学・企業・就労移行支援事業所のことを知ることができた	<p>「企業様、大学の支援室の方のご意見が聞けたのでとても参考になりました」</p> <p>「就労移行支援事業所などの知識がなく大変学びのあるイベントでした」</p> <p>「企業採用者の方から本音が聞けて勉強になりました」</p>

6. 研修を受けたご質問、ご感想など

所属	業務内容	⑥研修を受けたご質問
企業	採用担当、インターシ ップ担当	採用面接時に学生から障害をオープンにされた際の対応を教えてください たい
講師から の回答	<p>ぜひお話したかった内容なのですが、タイムマネジメントがうまくいきませんでした。申し訳ありません。学生からオープンにされた場合は、まず、業務の支障となる内容を一緒に確認していただければと思います。例えば、「混雑したバスに乗れない」や「臨機応変に窓口対応できない」といったことがあれば、御社の業務内容に落とし込んで、<始業時間に間に合わない→時差出勤>や<電話や窓口の対応以外の業務を指示する>といった形で進めていただけると良いです。</p> <p>別のご質問でも書きましたが、「対話の姿勢」が重要です。一緒に正解を探していくイメージですね。ぜひ、まずは一人目の雇用をお願い致します。</p>	
企業	採用担当、人材育成、イ ンターンシップ担当	<p>障害者に関する知識が全くないので、障害者雇用の前に理解が必要なことが多いと感じました</p> <p>講師に質問：よくある間違いの例がありました。今後社内で採用していく上で何が間違いなのか迷ったとき等情報を教えてもらいにはどうすれば良いのでしょうか。</p>
講師から の回答	<p>労働局や障害者職業センター、(もし利用していれば) 就労移行支援事業所等に尋ねることも一案です。代表的な「よくある間違い」は要望・申請等に対して門前払いの姿勢をとることです。合理的配慮に正解はなく、「個別の調整」ですので、「対話」を意識して双方が納得いく形を考えていただければ良いです。ぜひ大学と連携して事例と一緒に積み重ねていただければと思います。企業と大学とで協力して、一人目の雇用を進めていけると良いですね。</p>	
鹿児島大 学教職員	その他(教員)	<p>JASSO に出していない部分の分析まで知れて参考になりました。</p> <p>近畿のネットワークについて兵庫の例なども知りたいです。発達障害+精神障害の支援例について今後も知りたいです。</p>
講師から の回答	<p>近畿では、KSSK という地域の障害学生支援のネットワークがあります。また、兵庫では、兵庫県が旗振り役となって、地域の大学の障害学生のキャリア支援ネットワークを作っています。地域の成功事例だと考えます。行政が旗を振ると、国公立私立のどこも参加しやすいようです。</p> <p>発達障害+精神障害については説明が長くなってしまうので簡単に申し上げますと、多方面からの支援が必要になりますので、交通整理をする役割が重要なと思っています。</p>	
鹿児島大 学教職員	学生支援、就職支援、イ ンターンシップ担当	就職した後、当人だけでなく社員のサポートも求められるように思うのですが、いかがでしょうか。
講師から の回答	<p>「当人だけでなく社員のサポート」のところを「非開示で入った職員のサポート」ということなのだろうと想定して回答します。入社時に開示していなくても、入社後に障害が明らかになった場合は、合理的配慮の対象になります。</p>	

研修を受けた感想	具体的な回答例
就職活動の現状がわかった	<p>「日常業務でよくわからない部分があったが、状況等が分かりやすく整理がついた」</p> <p>「高等教育機関での障害者の方の就職活動の状況について学ぶことができました」</p> <p>「大学の状況や支援機関の考え方、取組みを知る機会となりました」</p>
会社の環境を変える必要がある	<p>「自分の力を発揮しやすい環境調整、会社の今までのやり方にこだわらないということが非常に印象に残りました」</p> <p>「障害者の支援について環境等企業でできる努力をしていきたい」</p> <p>「障害のある方が社会参加できる世の中のしくみの変更の必要性(環境調整)。分岐点がきているように思います。若い方が偏見が少ない(印象)ことから、現場レベルの意識改革をどう社会のしくみに取り入れていくか考えることが重要」</p>
事例や様々なお話が聞けて参考になった	<p>「企業等の事例が聞けて良かった。アンコンシャスバイアスを無くすことが大切だと思った」</p> <p>「事例紹介での障害の方への接し方はとても参考になりました」</p>
もっと知りたい	<p>「企業側の取り組みについてもっと他の企業のお話も知りたい」</p> <p>「近畿のネットワークについて兵庫の例なども知りたいです。発達障害+精神障害の支援例について今後も知りたいです」</p>
障害学生の支援や受け入れについて考える必要がある	<p>「障害学生の受入れについての認識を改める必要があると感じた」</p> <p>「障害学生は卒業単位を取り終えるまで就職活動をしないう学生が多いこともあり、なかなかきちんと支援できない状況で障害学生支援センターとの連携強化が一層必要だと思った」</p> <p>「グレーゾーンの学生をどのように支援して、就職又はその先のキャリア選択につなげるのか考える必要を感じました」</p>
知識と理解、ネットワーク作りが大事	<p>「知識やネットワーク含め、大変有意義でした」</p> <p>「個々ではなく地域での支援者間のネットワーク作りが非常に大切だと感じた」</p> <p>「合理的配慮の正しい知識を理解する事でお互い働きやすい職場になると知り、様々なネットワーク作りを大切にしたいと思います」</p> <p>「障害者に関する知識が全くないので、障害者雇用の前に理解が必要なことが多いと感じました」</p>
現状を知り、大変勉強になった	<p>「福祉からの意見だけでなく、行政や大学側からの意見を聞く事ができ、大変勉強になりました」</p> <p>「とても感動しました。一般の方でもできないことが多い中で一事例かとは思いますが勉強になった」</p>
今後に生かしたい、今後も参加したい	<p>「面高先生のお話も聞けたので、今後の支援についても生かしていきたい」</p> <p>「“法律遵守”というイメージを会社スタッフとも共有していきたい」</p> <p>「今後もこのような会があると嬉しいです」</p> <p>「現状把握、今後の展望、より明確になればよいと思いました」</p>

7. 今後参加してみたい研修やイベント、知りたいことや学びたいことなど

所属	業務内容	⑦今後参加してみたい研修やイベント、知りたいことや学びたいことなど
教育機関	学生支援	キャリア教育（高等教育機関における）
教育機関	就職支援	県内で障がい者を採用している企業やその例を教えてください。
企業	総務、採用担当、人材育成、インターンシップ担当	社内での話はあるが、このような県内の会社を含んだ事例紹介などの接点、グループワーク
企業	事務、総務、採用担当	学生支援、雇用支援など
企業	総務、採用担当、人材育成、インターンシップ担当、障害者雇用担当	グレーゾーンを含む障害学生のみを対象とした企業説明会、面接会、仕事体験会など。
福祉機関	就職支援、障害者支援、就労支援	鹿児島県内の障害学生の就労支援、具体的な課題や取組みについて知りたい。
鹿児島大学教職員	就職支援	他校の支援のグッドプラクティスを紹介していただければありがたいです。
企業	事務、総務、採用担当	卒業生(障がいのある学生)の学生時代の悩みやあったらよかった支援、就職しての現状(悩みや困り事、有難い点)などインタビューしてほしいです。
教育機関	学生支援、障害者支援	企業での就職後の話を採用後5年、10年たったパターンでも聞いてみたいと思います。
	その他	障害へのスティグマの拭えた事例や鹿児島で取り組まれている障害者支援ネットワークの例
企業	総務、採用担当、障害者雇用担当	継続して続ければ参加してみたいと感じました
教育機関	学生支援、障害者支援	又、このような機会を定期的にあるとありがたいです。
企業	事務、総務、障害者支援	またこのような機会がありましたらぜひご案内をいただきたいと思います。
福祉機関	就労移行	また意見交換会をしていただきたいです。ありがとうございました。
公的機関	学生支援、就職支援、障害者支援、就労支援	同じような研修をまたお願いします
公的機関	障害者支援、就労支援	また交流会等あれば参加させていただければと思います。
福祉機関	障害者支援、就労支援	同様の機会があれば参加したいです
教育機関	就職支援	本日のようなイベントを引き続き開催してほしい

写真

会場の様子



開会挨拶



就労移行支援事業所からの話題提供



企業からの話題提供



研修会



閉会挨拶

